

I 指定研修

4

小学校・中学校
特別支援学校

キャリアアップ研修 I

- 採用から5年目の教員を対象とした悉皆の研修です。教員としてのこれまでの実践を振り返り、学級・学年経営、教科指導、生徒指導等にかかわる専門的知識を豊かにするとともに技能の向上を図ります。
- 校外研修が3日あり、原則1年間で修了します。
- 研修の詳細については、「研修の手引」を参照してください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。(トップページ>研修>指定研修>キャリアアップ研修I)
- 特別支援学校と養護教諭、栄養教諭の研修の詳細については、以下の担当課にお問い合わせください。
・特別支援学校 → 特別支援教育課へ ・養護教諭、栄養教諭 → 保健厚生課へ

1 小学校・中学校・義務教育学校

研修（講座）名		実施日	日数	場所	欠席の対応
全体研修	A（南信）	5月26日（月）	1日	総合教育センター	p.82を参照し、指定 研修用の申請方法を 確認してください。 （代替講座受講）
	B（東信・中信・北信）	5月29日（木）			
課題研究研修	A（東信）	令和8年 1月29日（木）	1日	在勤校におけるオンライン研修	
	B（中信・北信）	令和8年 1月30日（金）			
	C（南信）	令和8年 2月 2日（月）			

□「全体研修」「課題研究研修」は、期日が指定されるので、申込みは必要ありません。

2 特別支援学校

研修(講座)名		実施日	日数	場所	欠席の対応
全体研修	A(幼稚部・小学部)	5月26日(月)	1日	総合教育センター	p.82を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 (代替講座受講)
	B(幼稚部・小学部以外)	5月29日(木)			
課題研究研修A		令和8年 1月29日(木)	1日	在勤校におけるオンライン研修	
教師力向上研修Ⅳ		年間 (6月～2月)	1日	総合教育センター	

□「全体研修」「課題研究研修」は、期日が指定されるので、申込みは必要ありません。

□「教師力向上研修Ⅳ」は、下の一覧表から1日を選択し、Plantを通して総合教育センターへ申し込んでください
(締切 4月18日(金))。

※1つの講座に申込みが集中した場合、受講について調整する場合があります。

キャリアアップ研修 I 特別支援学校 教師力向上研修Ⅳ				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
特別支援教育	3-6-01-02	スタート! 特別支援学校 ～特別支援学校で大切にしたいこと～	7月25日(金)	60
	3-6-02-23	読み書きのプロセスの理解と支援(オンライン) ～苦しさの要因から支援を考える～	7月11日(金)	60
	3-6-03-22	特別支援教育の授業づくりⅡ ～構想してみよう! 生活単元学習の授業～	8月6日(水)	61
	3-6-03-23	特別支援教育の授業づくりⅢ ～「自分で学べる」につながる支援～	8月8日(金)	61
	3-6-03-25	特別支援教育の授業づくりⅤ ～一緒に楽しもう! 障がいのある子の音楽～	9月2日(火)	61
	3-6-04-23	発達と行動を踏まえた支援 ～事例から学ぼう! 応用行動分析～	10月24日(金)	61
	3-6-04-24	「自立」を育む特性に応じた支援 ～子ども・保護者の困りを捉え 支援を考える～	11月11日(火)	61

3 猶予について

対象者が健康上のやむを得ない事由等で研修講座の全てに出席することができない場合、校長は、教職教育部長（0263 - 53 - 8804）に電話連絡をした上で、指定研修の猶予に係る電子申請を行ってください。また、電子申請送信直後の画面から出力可能なPDF ファイル（様式第 40 号）を出力し、所属校で保管してください。但し、前年度の対象予定者調査票に「猶予予定」と回答した場合は、申請の必要はありません。新年度、調査時と変更になった場合のみ申請してください。

（調査時と変更になった場合） 猶予願の申請期限：4月16日（水）

キャリアアップ研修Ⅰ 小学校・中学校・特別支援学校 共通必修研修														
キャリアステージ	基礎形成期						伸長期				充実期			深化・貢献期／管理職期
講座番号・講座名							実施日		内容、連絡等					
1-2-01-01 全体研修A 【南信】							5月26日(月)		講義・演習「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 静岡大学 名誉教授 山崎 保寿 講義「生徒指導の意義と課題」 生徒指導・特別支援教育部長 協議「『主体的・対話的で深い学び』の視点からの授業改善」 学びの改革支援課長 講義・演習「GIGAスクール構想で求められる1人1台端末の活用」 学びの改革支援課指導主事 ■持ち物及び詳細は、「研修の手引」を確認してください。					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応					
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	
1-2-01-02 全体研修B 【東信・中信・北信】							5月29日(木)		講義・演習「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 静岡大学 名誉教授 山崎 保寿 講義「生徒指導の意義と課題」 生徒指導・特別支援教育部長 協議「『主体的・対話的で深い学び』の視点からの授業改善」 学びの改革支援課長 講義・演習「GIGAスクール構想で求められる1人1台端末の活用」 学びの改革支援課指導主事 ■持ち物及び詳細は、「研修の手引」を確認してください。					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応					
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	
1-2-01-03 課題研究研修A(オンライン) 【東信】							令和8年 1月29日(木) 【オンライン研修】 在勤校等		自己課題に基づく実践について資料を用いて発表し、参加者からフィードバックを得ます。また、キャリアステージが、基礎形成期相当から伸長期に移行していくことを再確認し、カリキュラム・マネジメントの視点から振り返ります。 演習「自己課題研究発表会」 教職教育部専門主事 演習「カリキュラム・マネジメントの視点からの基礎形成期相当を振り返る」 教職教育部専門主事 ■実施方法等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応					
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	
1-2-01-04 課題研究研修B(オンライン) 【中信・北信】							令和8年 1月30日(金) 【オンライン研修】 在勤校等		自己課題に基づく実践について資料を用いて発表し、参加者からフィードバックを得ます。また、キャリアステージが、基礎形成期相当から伸長期に移行していくことを再確認し、カリキュラム・マネジメントの視点から振り返ります。 演習「自己課題研究発表会」 教職教育部専門主事 演習「カリキュラム・マネジメントの視点からの基礎形成期相当を振り返る」 教職教育部専門主事 ■実施方法等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応					
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	
1-2-01-05 課題研究研修C(オンライン) 【南信】							令和8年 2月2日(月) 【オンライン研修】 在勤校等		自己課題に基づく実践について資料を用いて発表し、参加者からフィードバックを得ます。また、キャリアステージが、基礎形成期相当から伸長期に移行していくことを再確認し、カリキュラム・マネジメントの視点から振り返ります。 演習「自己課題研究発表会」 教職教育部専門主事 演習「カリキュラム・マネジメントの視点からの基礎形成期相当を振り返る」 教職教育部専門主事 ■実施方法等、詳細は別途Plant及びホームページにて連絡します。					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応					
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	

小
学
校
・
中
学
校
・
特
別
支
援
学
校
の
教
職
教
育
部
長
に
対
し
て
の
研
修
Ⅰ
の
支
援
策

I 指定研修

5 高等学校 キャリアアップ研修 I

- 採用から5年目の教員を対象とした悉皆の研修です。教員としてのこれまでの実践を振り返り、学級・学年経営、教科指導、生徒指導等にかかわる専門的知識を豊かにするとともに技能の向上を図ります。
- 総合教育センターでの3日間の校外研修を原則として1年間で修了します。
- 研修の詳細については、「研修の手引」を参照してください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。（トップページ>研修>指定研修>キャリアアップ研修 I）

1 研修講座の日程等

研修（講座）名		実施日	日数	場所	欠席の対応
教職研修Ⅰ	A	5月26日（月）	1日	総合教育センター	p. 82 を参照し、指定 研修用の申請方法を 確認してください。 （代替講座受講）
	B	5月29日（木）			
生徒指導力向上研修		6月 9日（月）	1日	総合教育センター	
教職研修Ⅱ	A	9月25日（木）	1日	総合教育センター	
	B	9月26日（金）			

☐ 各研修とも期日が指定されるので、申込みは必要ありません。

2 猶予について

対象者が健康上のやむを得ない事由等で研修講座の全てに出席することができない場合、校長は、教職教育部長（0263 - 53 - 8804）に電話連絡をした上で、指定研修の猶予に係る電子申請を行ってください。また、電子申請送信直後の画面から出力可能なPDF ファイル（様式第40号）を出力し、所属校で保管してください。但し、前年度の対象予定者調査票に「猶予予定」と回答した場合は、申請の必要はありません。新年度、調査時と変更になった場合のみ申請してください。

（調査時と変更になった場合） 猶予願の申請期限：4月16日（水）

キャリアアップ研修Ⅰ 高等学校 共通必修研修													
キャリアステージ	基礎形成期				伸長期				充実期				深化・貢献期／管理職期
講座番号・講座名							実施日		内容・連絡等				
1-2-02-01 教職研修ⅠA							5月26日(月)		講義・演習「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 静岡大学 名誉教授 山崎 保寿 講義「生徒指導の意義と課題」 生徒指導・特別支援教育部長 協議「『主体的・対話的で深い学び』の視点からの授業改善」 学びの改革支援課長 講義・演習「GIGAスクール構想で求められる1人1台端末の活用」 学びの改革支援課指導主事 ■持ち物 端末 (p.6参照)				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
	③	④	⑤	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭		
1-2-02-02 教職研修ⅠB							5月29日(木)		講義・演習「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 静岡大学 名誉教授 山崎 保寿 講義「生徒指導の意義と課題」 生徒指導・特別支援教育部長 協議「『主体的・対話的で深い学び』の視点からの授業改善」 学びの改革支援課長 講義・演習「GIGAスクール構想で求められる1人1台端末の活用」 学びの改革支援課指導主事 ■持ち物 端末 (p.6参照)				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
	③	④	⑤	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭		
1-2-02-03 生徒指導力向上研修							6月9日(月)		「生徒指導提要」の内容を踏まえ、生徒指導の意義を再確認するとともに、いじめ問題を通して組織的な生徒指導体制づくりについて学び、生徒指導力の向上を目指します。 講義・演習「生徒指導の力量の向上を目指して ～『生徒指導提要』の目指す方向性と学校に求められるいじめ問題への対応～」 講師 関西外国語大学 教授 新井 肇 ■持ち物 端末 (p.6参照)				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
	④	⑤					⑩	⑪					
1-2-02-04 教職研修ⅡA							9月25日(木)		特別支援教育について理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。また、教育課題について、2年次研修の受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について理論と実践を学びます。 講義・演習「高校における合理的配慮と特別支援教育」 特別支援教育課主任指導主事 研究協議（クロスエイジセッション）「日々の実践を振り返り、明日からの実践に生かす」 教職教育部専門主事 ■持ち物 端末 (p.6参照)				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
	③	④								⑬			
1-2-02-05 教職研修ⅡB							9月26日(金)		特別支援教育について理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。また、教育課題について、2年次研修の受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について理論と実践を学びます。 講義・演習「高校における合理的配慮と特別支援教育」 特別支援教育課主任指導主事 研究協議（クロスエイジセッション）「日々の実践を振り返り、明日からの実践に生かす」 教職教育部専門主事 ■持ち物 端末 (p.6参照)				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力		「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
	③	④								⑬			

- 採用から10年目以上の教員を対象とした、悉皆の研修です。これまでの教員としての実践を振り返り、意識の改革、視野の拡大及び専門性の向上をめざし、中堅教員として必要とされる資質の向上を図ります。
- 校外研修8日、校内研修20日の研修内容を、原則として1年間で修了します。
- 研修の詳細については、「研修の手引」を参照してください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。(トップページ>研修>指定研修>キャリアアップ研修II)
- 幼稚園等、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の研修の詳細については、以下の担当課にお問い合わせください。
- ・幼稚園 → 学びの改革支援課へ
 - ・幼稚園 → 幼保連携型認定こども園 → こども・家庭課へ
 - ・特別支援学校 → 特別支援教育課へ
 - ・養護教諭、栄養教諭 → 保健厚生課へ

1 幼稚園等・小学校・中学校・義務教育学校

研修（講座）名		実施日	日数	場所	欠席の対応
全体研修	A（東信・南信）	5月15日（木）	1日	総合教育センター	p. 82 を参照し、指定 研修用の申請方法を 確認してください。 （代替講座受講） ※1
	B（中信・北信）	5月16日（金）			
生徒指導力充実研修	小学校	6月16日（月）	1日	総合教育センター	
	中学校	6月17日（火）			
現代的な諸課題への対応		年間 （6月～2月）	1日	総合教育センター 等	
選択研修Ⅲ		年間 （6月～2月）	2日	各研究会会場 等	主催機関等に連絡して 指示を受けてください。
				総合教育センター	※1に同じ。

□「全体研修」「生徒指導力充実研修」は、期日が指定されるので、申込みは必要ありません。

□「現代的な諸課題への対応」は、下の一覧表及び次ページの一覧表から自己課題に応じて1日を選択し、Plantを通じて総合教育センターへ申し込んでください(締切4月18日(金))。

※1つの講座に申込みが集中した場合、受講について調整する場合があります。

キャリアアップ研修II 小学校・中学校・義務教育学校 現代的な諸課題への対応					
教科・領域	講座番号	講座名	対象校種	実施日	掲載ページ
ICT活用	3-1-08-23	図工・美術におけるICT有効活用 ～体験的に学ぶICTの有効性～	小 中 義	11月27日(木)	49
	3-1-10-21	デジタルものづくりで描く授業の未来 ～3D CADと3Dプリンターの活用～	小 中 義	6月9日(月)	49
	3-1-10-23	STEAM教育、はじめの一步 ～中学校技術科、総合的な学習の時間を窓口に～	小 中 義	9月18日(木)	49
	3-1-17-21	ICT端末で育む情報活用能力 ～NHK for Schoolを活用した授業づくり～	小 中 義	7月10日(木)	51
	3-1-17-22	子どもの願いが連続するプログラミング教育 ～AIを活用した問題解決～	小 中 義	8月8日(金)	51
	3-2-04-23	学校組織が駆動するICT活用の可能性 ～チーム学校につなげる実践のアイデア～	小 中 義	7月4日(金)	40
	3-3-01-21	先生のための知的財産入門 ～自信をもって授業を進める知識の習得～	小 中 義	6月20日(金)	64
	3-3-01-22	安全なICT活用のための第一歩 ～学校全体で取り組む情報セキュリティ～	小 中 義	10月7日(火)	64
	3-3-02-24	ロイロノートで広がる授業の可能性 ～アイデアをカタチにする実践講座～	小 中 義	8月8日(金)	64
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応I ～情報活用能力としての情報モラル教育～	小 中 義	7月3日(木)	58
インクルーシブ教育	3-2-01-21	人権教育I ～人権教育の視点を生かした授業づくり・学級づくり～	小 中 義	10月2日(木)	40
	3-2-01-22	人権教育II ～地域の素材を生かした学びを考える～	小 中 義	10月17日(金)	40
	3-2-02-21	性に関する指導研修会	小 中 義	8月4日(月)	40
	3-2-04-21	学校組織マネジメント応用I ～ミドルリーダーのための学校組織マネジメント～	小 中 義	7月7日(月)	40

キャリアアップ研修Ⅱ 小学校・中学校・義務教育学校 現代的な諸課題への対応					
教科・領域	講座番号	講座名	対象校種	実施日	掲載ページ
インクルーシブな教育	3-2-04-22	学校組織マネジメント応用Ⅱ ～教育法規と学校運営～	小 中 義	12月 5日(金)	40
	3-5-01-23	関係づくり ～カウンセリングを学んで教師力アップ！～	小 中 義	10月 7日(火)	58
	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応Ⅱ ～不登校の児童生徒への理解と支援～	小 中 義	10月 2日(木)	58
	3-5-02-23	児童生徒理解と課題への対応Ⅲ ～子どもに寄り添う理解と支援～	小 中 義	10月 3日(金)	58
	3-6-02-21	通常の学級で学びにくさの壁を壊そう！A ～UDLの視点を生かして(小学校)～	小 - 義	6月 2日(月)	60
	3-6-02-22	通常の学級で学びにくさの壁を壊そう！B ～UDLの視点を生かして(中学校)～	- 中 義	6月23日(月)	60
	3-6-02-23	読み書きのプロセスの理解と支援(オンライン) ～苦手さの要因から支援を考える～	小 中 義	7月11日(金)	60
	3-6-03-21	特別支援教育の授業づくりⅠ(オンライン) ～授業のUD化で わかった！できた！～	小 中 義	8月 5日(火)	60
	3-6-04-24	「自立」を育む特性に応じた支援 ～子ども・保護者の困りを捉え 支援を考える～	小 中 義	11月11日(火)	61
探究の学び	3-1-04-23	小学校理科の授業づくり ～実践を語り、体験し、学び合う～	小 - 義	6月27日(金)	45
	3-1-04-24	中学校理科の授業づくり ～日頃の実践を語り合い、互いに学び合おう～	- 中 義	7月 1日(火)	45
	3-1-06-21	生活科 子どもの学びを捉える ～ただ一人を追いつけ、児童理解の力を高める～	小 中 義	10月 3日(金)	47
	3-1-14-22	図書館教育 ～学校図書館を活用した探究的な学びの創造～	小 中 義	11月14日(金)	51
	3-1-15-21	総合的な学習の時間 ～子どもの探究的な学びを支える教師の支援～	小 中 義	9月30日(火)	51
	3-1-20-21	幼年教育 子どもの遊びと学びを支える ～実践を語り合い、支援を考える～	小 中 義	6月16日(月)	51
	3-2-03-21	学校と社会がつながるキャリア教育 ～学習意欲の向上を目指す地域とのつながりの構築～	小 中 義	8月 7日(木)	40
	3-2-05-21	学校ぐるみで取り組むカリキュラム・マネジメント	小 中 義	6月27日(金)	40

□「**選択研修Ⅲ**」は、総合教育センターのキャリアアップ研修Ⅱ対象の研修講座 (p. 31～33) や、各地区で行われる教科等の研修会、県下の先進的な実践をしている学校の見学等、様々な研修を各自で選定して受講します。総合教育センターの研修講座を受講する場合は、**Plant** を通じて総合教育センターへ申し込んでください(締切 **4月18日(金)**)。

2 特別支援学校

研修(講座)名		実施日	日数	場所	欠席の対応
特別支援教育教職研修A	A	5月15日(木)	1日	総合教育センター	特別支援教育課に連絡し、指示を受けてください。 (代替講座受講) 様式第60号又は61号
	B	5月16日(金)			
特別支援教育教職研修B		8月 7日(水)	1日	オンライン形式	
特別支援教育教職研修C		令和8年 1月30日(木)	1日	総合教育センター	
生徒指導力充実研修	小学校	6月16日(月)	1日	総合教育センター 特別支援教育課が指定したいいずれか1講座を受講する(幼稚部・小学部に所属している者は小学校、幼稚部・小学部以外に所属している者は中学校での受講を原則とする)。	p. 82を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 (代替講座受講)
	中学校	6月17日(火)			
選択研修Ⅲ		年間 (6月～2月)	2日	各研究会会場 等	主催機関等に連絡して指示を受けてください。
				総合教育センター	※1に同じ。

□「**特別支援教育教職研修A～C**」「**生徒指導力充実研修**」は、期日が指定されるので、申込みは必要ありません。
□「**選択研修Ⅲ**」は、総合教育センターのキャリアアップ研修Ⅱ対象の研修講座 (p. 31～33) や、各地区で行われる教科等の研修会、県下の先進的な実践をしている学校の見学等、様々な研修を各自で選定して受講します。総合教育センターの研修講座を受講する場合は、**Plant** を通じて総合教育センターへ申し込んでください(締切 **4月18日(金)**)。

3 猶予について

対象者が健康上のやむを得ない事由等で研修講座の全てに出席することができない場合、校長は、教職教育部長（0263 - 53 - 8804）に電話連絡をした上で、指定研修の猶予に係る電子申請を行ってください。また、電子申請送信直後の画面から出力可能なPDF ファイル（様式第 40 号）を出力し、所属校で保管してください。但し、前年度の対象予定者調査票に「R7 猶予予定」「R8 実施予定」と回答した場合は、申請の必要はありません。新年度、調査時と変更になった場合のみ申請してください。

（調査時と変更になった場合） 猶予願の申請期限：4 月 16 日（水）

幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校
キャリアアップ研修Ⅱ

キャリアアップ研修Ⅱ 幼稚園等・小学校・中学校・特別支援学校 共通必修研修																	
キャリアステージ		基礎形成期				伸長期				充実期				深化・貢献期／管理職期			
講座番号・講座名						実施日				内容、連絡等							
1-3-01-01 全体研修A 【東信・南信】						5月15日(木)				講義・演習「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 京都教育大学 教授 榊原 禎宏 講義「なぜ今、学校・地域・家庭の連携なのか」 生涯学習課 協議「総合的な学習の時間・総合的な探究の時間について」 教職教育部 キャリアアップ研修Ⅱ オリエンテーション 教職教育部 演習「これまでの10年間、これからの10年間」 教職教育部 ■持ち物及び詳細は、「研修の手引」を確認してください。							
地域社会と 連携・協働	目標実現に向け、 柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
①	②	③	④	⑤	⑥		⑨								⑭		
1-3-01-02 全体研修B 【中信・北信】						5月16日(金)				講義・演習「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 京都教育大学 教授 榊原 禎宏 講義「なぜ今、学校・地域・家庭の連携なのか」 生涯学習課 協議「総合的な学習の時間・総合的な探究の時間について」 教職教育部 キャリアアップ研修Ⅱ オリエンテーション 教職教育部 演習「これまでの10年間、これからの10年間」 教職教育部 ■持ち物及び詳細は、「研修の手引」を確認してください。							
地域社会と 連携・協働	目標実現に向け、 柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
①	②	③	④	⑤	⑥		⑨								⑭		
1-3-01-03 生徒指導力充実研修(小学校)						6月16日(月)				「生徒指導提要」を踏まえ、授業を中心とした日々の教育活動の中で、生徒指導力を充実させることの意義や必要性について理解を深めます。一人一人の子どもたちの自己有用感を育む必要性や落ち着いた学習環境を維持している学校における教職員の具体的な行動について、各地の実践事例を踏まえて学びます。 講義・演習「多様な教育的ニーズに対応する学校 ～教育的予防の考えを踏まえて～」 講師 日本大学 教授 藤平 敦 ■持ち物 端末 (p.6参照)							
地域社会と 連携・協働	目標実現に向け、 柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
			④		⑥			⑩	⑪								
1-3-01-04 生徒指導力充実研修(中学校)						6月17日(火)				「生徒指導提要」を踏まえ、授業を中心とした日々の教育活動の中で、生徒指導力を充実させることの意義や必要性について理解を深めます。一人一人の子どもたちの自己有用感を育む必要性や落ち着いた学習環境を維持している学校における教職員の具体的な行動について、各地の実践事例を踏まえて学びます。 講義・演習「多様な教育的ニーズに対応する学校 ～教育的予防の考えを踏まえて～」 講師 日本大学 教授 藤平 敦 ■持ち物 端末 (p.6参照)							
地域社会と 連携・協働	目標実現に向け、 柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応									
			④		⑥			⑩	⑪								

キャリアアップ研修Ⅱ 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 選択研修Ⅲ					
教科・領域	講座番号	講座名	対象校種	実施日	掲載ページ
国語	3-1-01-21	資質・能力を育成する高校国語科の授業 ～生徒と考える、生徒が考える授業を基に～	- 中 義 特	6月12日(木)	43
	3-1-01-22	中学校テストづくり研修 ～資質・能力の育成を評価するテストづくり～	- 中 義 -	8月 4日(月)	43
	3-1-01-23	塩尻短歌館探訪 ～短歌に親しむ芸術の秋～	小 中 義 特	10月 2日(木)	43
	3-1-01-24	書写・書道 基本 ～子どもが喜びを感じる書写・書道へ～	小 中 義 特	12月 5日(金)	43
社会	3-1-02-21	小学校社会科の授業づくり ～「問い」を追究する授業づくり～	小 - 義 特	6月 3日(火)	43
	3-1-02-22	中学校社会科の授業づくり ～「問い」を追究する授業づくり～	- 中 義 特	6月10日(火)	43
	3-1-02-24	地域素材の教材化Ⅰ ～埋蔵文化財センターを活用した教材研究～	小 中 義 特	7月 3日(木)	44
	3-1-02-25	地域素材の教材化Ⅱ ～県立歴史館を活用した教材研究～	小 中 義 特	7月 8日(火)	44
	3-1-02-26	中学校・高校公民の授業づくり ～主権者教育を意識した授業～	- 中 義 特	9月16日(火)	44
算数・数学	3-1-03-21	小学校低・中学年算数 ～指導主事・専門主事と考え、学び合う授業づくり～	小 - 義 特	6月19日(木)	44
	3-1-03-22	小学校高・中学年算数 ～指導主事・専門主事と考え、学び合う授業づくり～	小 - 義 特	6月26日(木)	44
	3-1-03-23	算数の授業づくり ～主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善～	小 - 義 特	8月29日(金)	44
	3-1-03-24	調査官と学ぶ算数の授業づくり ～見方・考え方を働かせた授業づくり～	小 - 義 特	10月10日(金)	44
	3-1-03-26	中学校数学 魅力ある授業づくり ～数学的な見方・考え方を働かせる授業づくり～	- 中 義 特	8月 4日(月)	44
	3-1-03-27	中学校・高校数学 数学力アップ ～中高大の連携を意識した授業づくり～	- 中 義 特	8月29日(金)	45
	3-1-03-28	中学校・高校数学 統計分野の授業づくり ～統計で考える力の育成を目指して～	- 中 義 特	10月17日(金)	45
	3-1-03-29	視学官と学ぶ中高数学の授業づくり ～全国学力・学習状況調査から中高連携を考える～	- 中 義 特	11月18日(火)	45
理科	3-1-04-21	小・中学校理科実験 ～理科実験と指導を学ぶ～	小 中 義 特	6月10日(火)	45
	3-1-04-23	小学校理科の授業づくり ～実践を語り、体験し、学び合う～	小 - 義 特	6月27日(金)	45
	3-1-04-24	中学校理科の授業づくり ～日頃の実践を語り合い、互いに学び合おう～	- 中 義 特	7月 1日(火)	45
外国語活動	3-1-05-01	子どもが主役 外国語の授業づくり ～見方・考え方を働かせるとは？～	小 中 義 特	6月20日(金)	46
	3-1-05-02	子どもの「やってみたい」を引き出す外国語の単元づくり ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実～	小 - 義 特	7月14日(月)	46
	3-1-05-04	生徒の学びから考える外国語の授業づくり ～言語活動で生徒が働かせている見方・考え方とは？～	- 中 義 特	9月29日(月)	47
	3-1-05-21	Backward Designで考える単元づくり ～テスト改善からの授業改善～	- 中 義 特	6月27日(金)	47
	3-1-05-22	中高接続から考える英語教育 ～学習経験を踏まえた授業づくり～	- 中 義 特	9月30日(火)	47
	3-1-05-23	中高英語の自己表現力を高める指導 ～領域を統合した言語活動を効果的に取り入れる～	- 中 義 特	11月13日(木)	47
生活	3-1-06-21	生活科 子どもの学びを捉える ～ただ一人を追いつけ、児童理解の力を高める～	小 中 義 特	10月 3日(金)	47
音楽	3-1-07-21	調査官と学ぶ音楽科の授業づくり ～学習指導要領の趣旨と指導と評価～	小 中 義 特	6月26日(木)	48
	3-1-07-22	子どもから音楽を引き出す授業づくり ～鑑賞や音楽づくりの授業を中心に～	小 中 義 特	8月 7日(木)	48
	3-1-07-23	〔共通事項〕を要とした授業づくり ～要素の知覚から感受へ、鑑賞を中心に～	小 中 義 特	10月28日(火)	48
	3-1-07-24	音楽教育の現在から未来へ ～郷土の音楽やAIの授業への活用～	小 中 義 特	11月13日(木)	48
	3-1-07-25	音楽科における個別最適な学びと協働的な学び ～ICTを活用した一体的な充実を目指して～	小 中 義 特	12月 2日(火)	48
図画工作・美術	3-1-08-01	小学校図画工作 授業の基礎 ～児童が主体的に取り組む授業のポイント～	小 - 義 特	6月26日(木)	48
	3-1-08-02	中学校・高校美術 授業の基礎 ～生徒が主体的に取り組む授業のポイント～	- 中 義 特	9月 5日(金)	48
	3-1-08-21	調査官と学ぶ小学校図画工作 ～造形遊びの指導と評価のポイント～	小 - 義 特	6月 6日(金)	48
	3-1-08-22	自由な発想や観る力を育む鑑賞学習 ～In 軽井沢ニューアートミュージアム～	小 中 義 特	11月 6日(木)	48
	3-1-08-23	図工・美術におけるICT有効活用 ～体験的に学ぶICTの有効性～	小 中 義 特	11月27日(木)	49
家庭	3-1-09-21	初めての 小学校家庭科 ～楽しい家庭科の授業づくり～	小 - 義 特	6月 6日(金)	49
	3-1-09-22	中学校・高校家庭科 基礎 ～楽しい家庭科の授業づくり～	- 中 義 特	6月17日(火)	49
	3-1-09-23	調査官と考える家庭科の授業づくり ～評価規準の作成と評価の方法の検討～	小 中 義 特	7月11日(金)	49
	3-1-09-24	消費生活・環境の授業づくり ～最新の情報を取り入れた授業づくり～	- 中 義 特	9月25日(木)	49
技術	3-1-10-21	デジタルものづくりで描く授業の未来 ～3D CADと3Dプリンターの活用～	小 中 義 特	6月 9日(月)	49
	3-1-10-22	調査官と考える技術科の授業づくり ～評価規準と評価方法の作成～	小 中 義 特	6月27日(金)	49
	3-1-10-23	STEAM教育、はじめの一歩 ～中学校技術科、総合的な学習の時間を窓口に～	小 中 義 特	9月18日(木)	49
道徳	3-1-11-01	子どもの「心」を育てる「特別の教科 道徳」 ～調査官と考える道徳科の指導と評価の一体化～	小 中 義 特	7月 4日(金)	49
特別活動	3-1-12-01	小学校 学級づくり 基礎 ～人間関係をたがやす学級活動～	小 - 義 特	6月 5日(木)	50
	3-1-12-02	中学校 学級づくり 基礎 ～人間関係をたがやす学級活動～	- 中 義 特	6月 6日(金)	50
図書館教育	3-1-14-22	図書館教育 ～学校図書館を活用した探究的な学びの創造～	小 中 義 特	11月14日(金)	51

キャリアアップ研修Ⅱ 小学校・中学校・養育教育学校・特別支援学校 選択研修Ⅲ					
教科・領域	講座番号	講座名	対象校種	実施日	掲載ページ
総合的な学習の時間	3-1-15-21	総合的な学習の時間 ～子どもの探究的な学びを支える教師の支援～	小 中 義 特	9月30日(火)	51
	3-1-15-23	総合的な学習・探究の時間(オンライン) ～地元をフィールドにした地域の学び～	小 中 義 特	9月26日(金)	51,76
プログラミング教育	3-1-17-21	ICT端末で育む情報活用能力 ～NHK for Schoolを活用した授業づくり～	小 中 義 特	7月10日(木)	51
	3-1-17-22	子どもの願いが連続するプログラミング教育 ～AIを活用した問題解決～	小 中 義 特	8月 8日(金)	51
幼年教育	3-1-20-21	幼年教育 子どもの遊びと学びを支える ～実践を語り合い、支援を考える～	小 中 義 特	6月16日(月)	51
学校体育	3-1-16-01	登山の引率 はじめの一步 ～学校登山引率者向け～	小 中 義 特	5月23日(金)	53
	3-1-16-02	子どもが夢中になる水泳学習 ～水泳の楽しさを味わう指導法～	小 中 義 特	5月30日(金)	53
	3-1-16-03	小学校体づくり運動 〈長野県版運動プログラム普及講座B〉	小 - 義 特	6月 6日(金)	53
	3-1-16-04	みんなではじめる パラリンピック教育 ～共生社会の実現に向けて～	小 中 義 特	6月13日(金)	53
	3-1-16-05	プロセスから学ぶコミュニケーション・ワーク ～より良い人間関係の構築に向けて～	小 中 義 特	6月24日(火)	53
	3-1-16-06	体育学習スタート1 ～走・跳の運動、陸上運動～	小 中 義 特	6月27日(金)	53
	3-1-16-07	幼少期の運動能力を伸ばすバルシューレ ～ドイツで生まれた子どものためのボール遊び～	小 中 義 特	7月 1日(火)	53
	3-1-16-08	体育学習スタート2 ～器械運動～	小 中 義 特	7月 3日(木)	53
	3-1-16-09	仲間をつなぐ授業づくり(中南信) ～体育の楽しさを学ぼう～	小 中 義 特	7月10日(木)	54
	3-1-16-11	体験しよう! 多様な武道 ～空手道・少林寺拳法～	小 中 義 特	7月17日(木)	54
	3-1-16-12	インクルーシブ体育 ～アダプテッド・スポーツから広がる体育授業～	小 中 義 特	8月 6日(水)	54
	3-1-16-14	みんなが楽しいボール運動・球技 ～教材づくりのポイント～	小 中 義 特	8月20日(水)	54
	3-1-16-15	子どもの からだづくり 心づくり ～現代の子どもの育ちについて～	小 中 義 特	9月 1日(月)	54
	3-1-16-16	剣道の魅力を味わう授業づくり① ～剣道技能・指導法講習会(基礎)(1日)～	- 中 義 -	9月 4日(木)	54
	3-1-16-17	剣道の魅力を味わう授業づくり② ～剣道技能・指導法講習会(基礎・応用)(2日間)～	- 中 義 -	9月4日(木)～9月5日(金)	54
	3-1-16-19	実践! 障がいのある子どもの発達を育む運動遊び ～自立活動に活かすムーブメント教育・療法～	小 中 義 特	9月11日(木)	55
	3-1-16-20	体育学習スタート3 ～ゲーム・ボール運動～	小 中 義 特	9月18日(木)	55
	3-1-16-21	だれでもできる マット・跳び箱・鉄棒運動 ～できた喜びを味わえる指導法～	小 中 義 特	10月 2日(木)	55
	3-1-16-22	動ける体をつくる幼児期の運動指導 〈長野県版運動プログラム普及講座A〉	小 - 義 特	10月 7日(火)	55
	3-1-16-23	仲間をつなぐ授業づくり(東北信) ～体育の楽しさを学ぼう～	小 中 義 特	10月 9日(木)	55
	3-1-16-24	柔道の魅力を味わう授業づくり① ～柔道技能・指導法講習会(基礎)(1日)～	- 中 義 -	10月15日(水)	55
	3-1-16-25	柔道の魅力を味わう授業づくり② ～柔道技能・指導法講習会(基礎・応用)(2日間)～	- 中 義 -	10月15日(水)～10月16日(木)	55
	3-1-16-27	運動遊びの玉手箱 ～子どもの笑顔を引き出そう～	小 - 義 特	10月23日(木)	56
	3-1-16-28	振付に頼らなくても大丈夫! リズム系ダンス指導法 ～リズムダンス・現代的なリズムのダンス～	小 中 義 特	10月27日(月)	56
	3-1-16-29	中学生期の地域スポーツ活動指導 ～「人間的成長」と「競技力の向上」のダブルゴールを目指して～	- 中 義 -	11月 6日(木)	56
	3-1-16-30	子どもが夢中になる 縄跳びや運動遊びの指導法 ～段階的な指導を大切にした授業づくり～	小 中 義 特	11月13日(木)	56
	3-1-16-31	中学・高校生期のスポーツ活動を充実させる体幹トレーニング 〈長野県版運動プログラム普及講座C〉	小 中 義 特	11月11日(火)	56
	3-1-16-32	ICTを活用した創造的な学び ～興味を引き出す保健体育の授業～	小 中 義 特	11月27日(木)	56
学校力の向上	3-2-01-21	人権教育Ⅰ ～人権教育の視点を生かした授業づくり・学級づくり～	小 中 義 特	10月 2日(木)	40
	3-2-01-22	人権教育Ⅱ ～地域の素材を生かした学びを考える～	小 中 義 特	10月17日(金)	40
	3-2-02-21	性に関する指導研修会	小 中 義 特	8月 4日(月)	40
	3-2-03-21	学校と社会がつながるキャリア教育 ～学習意欲の向上を目指す地域とのつながりの構築～	小 中 義 特	8月 7日(木)	40
	3-2-04-21	学校組織マネジメント応用Ⅰ ～ミドルリーダーのための学校組織マネジメント～	小 中 義 特	7月 7日(月)	40
	3-2-04-22	学校組織マネジメント応用Ⅱ ～教育法規と学校運営～	小 中 義 特	12月 5日(金)	40
	3-2-04-23	学校組織が駆動するICT活用の可能性 ～チーム学校につなげる実践のアイデア～	小 中 義 特	7月 4日(金)	40
	3-2-05-21	学校ぐるみで取り組むカリキュラム・マネジメント	小 中 義 特	6月27日(金)	40
情報教育	3-3-01-21	先生のための知的財産入門 ～自信をもって授業を進める知識の習得～	小 中 義 特	6月20日(金)	64
	3-3-01-22	安全なICT活用のための第一歩 ～学校全体で取り組む情報セキュリティ～	小 中 義 特	10月 7日(火)	64
	3-3-02-24	ロイロノートで広がる授業の可能性 ～アイデアをカタチにする実践講座～	小 中 義 特	8月 8日(金)	64
生徒指導	3-5-01-21	教育相談Ⅰ ～サインを見逃さない教育相談～	小 中 義 特	7月10日(木)	58
	3-5-01-22	教育相談Ⅱ ～学校で生かせる解決志向のアプローチ～	小 中 義 特	8月29日(金)	58
	3-5-01-23	関係づくり ～カウンセリングを学んで教師力アップ!～	小 中 義 特	10月 7日(火)	58
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応Ⅰ ～情報活用能力としての情報モラル教育～	小 中 義 特	7月 3日(木)	58
	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応Ⅱ ～不登校の児童生徒への理解と支援～	小 中 義 特	10月 2日(木)	58

キャリアアップ研修Ⅱ 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 選択研修Ⅲ					
教科・領域	講座番号	講座名	対象校種	実施日	掲載ページ
生徒指導	3-5-02-23	児童生徒理解と課題への対応Ⅲ ～子どもに寄り添う理解と支援～	小 中 義 特	10月 3日(金)	58
	3-5-02-24	児童生徒理解と課題への対応Ⅳ ～福祉・医療の立場から考える連携・支援～	小 中 義 特	11月14日(金)	58
特別支援教育	3-6-01-02	スタート！特別支援学校 ～特別支援学校で大切にしたいこと～	- - - 特	7月25日(金)	60
	3-6-02-21	通常の学級で学びにくさの壁を壊そう！A ～UDLの視点を生かして(小学校)～	小 - 義 -	6月 2日(月)	60
	3-6-02-22	通常の学級で学びにくさの壁を壊そう！B ～UDLの視点を生かして(中学校)～	- 中 義 -	6月23日(月)	60
	3-6-02-23	読み書きのプロセスの理解と支援(オンライン) ～苦しさの要因から支援を考える～	小 中 義 特	7月11日(金)	60
	3-6-03-21	特別支援教育の授業づくりⅠ(オンライン) ～授業のUD化で わかった！できた！～	小 中 義 -	8月 5日(火)	60
	3-6-03-22	特別支援教育の授業づくりⅡ ～構想してみよう！生活単元学習の授業～	小 中 義 特	8月 6日(水)	61
	3-6-03-24	特別支援教育の授業づくりⅣ ～自立と社会参加へ 進路・キャリア教育～	小 中 義 -	8月22日(金)	61
	3-6-04-23	発達と行動を踏まえた支援 ～事例から学ぼう！応用行動分析～	小 中 義 特	10月24日(金)	61
	3-6-04-24	「自立」を育む特性に応じた支援 ～子ども・保護者の困りを捉え 支援を考える～	小 中 義 特	11月11日(火)	61
信州大学連携	3-7-01-21	授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントA (中南信会場)	小 中 義 特	10月 6日(月)	41,72
	3-7-01-22	授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントB (東北信会場)	小 中 義 特	10月 9日(木)	41,72
	3-7-03-21	更新しつづける教師 ～多様な一人ひとりの学びを保障する教室づくり～	小 中 義 特	6月 9日(月)	50,74
	3-7-03-22	学級づくり・学校づくり ～近未来の学校と期待される教師像～	小 中 義 特	8月 4日(月)	50,74
	3-7-03-23	へき地・小規模校における教育実践 ～個別最適な学びを実現する授業づくり～	小 中 義 特	7月30日(水)	50,74
上越教育大学連携	3-8-01-21	教師主導から児童生徒主体の道徳学習へ ～子どもとともにわくわくのある授業をつくる～	小 中 義 特	6月17日(火)	50,75
	3-8-01-22	ICTを活用した授業づくり ～協働的な授業デザインによる学びの転換～	小 中 義 特	7月 1日(火)	65,75
	3-8-01-23	新しい学習観・研修観への組織的転換	小 中 義 特	8月 5日(火)	41,75
	3-8-01-24	学級経営と生徒指導の一体的な充実 ～学級経営・生徒指導 両面からのマイアクション ～	小 中 義 特	9月 2日(火)	50,75
	3-8-01-25	多様な学びをつなぎ、主体性を育む授業作り ～教科指導・特別支援教育の両面から取り組むインクルーシブ教育～	小 中 義 特	10月 7日(火)	62,75
生涯学習	3-9-01-21	サステナブルな社会への移行は地域での実践から ～学校授業や公民館講座などにおけるポイントとヒント～	小 中 義 特	6月 5日(木)	77
生涯スポーツ	3-9-02-01	指導者が身につけておきたい応急手当と心肺蘇生法 ～スポーツ活動における危機対応～	小 中 義 特	6月10日(火)	78
	3-9-02-02	スポーツを楽しむためのコミュニケーションスキル ～地域スポーツ活動指導に活かせるベップトーク～	小 中 義 特	7月26日(土)	78
	3-9-02-03	スポーツ活動時のケガや故障の予防に向けて ～エクササイズとテーピングの活用～	小 中 義 特	8月29日(金)	78
	3-9-02-04	メンタルトレーニングの理論と実践 ～選手の力を引き出す～	小 中 義 特	11月14日(金)	78
	3-9-02-05	スポーツへ応用できる古武術的身体操法 ～様々なスポーツへつながる指導法～	小 中 義 特	11月17日(月)	78
	3-9-02-06	学生アスリートのスポーツ栄養の基礎と現場への適応 ～ベストコンディションの実現に向けて～	小 中 義 特	12月 1日(月)	78

7 高等学校 キャリアアップ研修 II

- 採用から10年目以上の教員を対象とした、悉皆の研修です。これまでの教員としての実践を振り返り、意識の改革、視野の拡大及び専門性の向上をめざし、中堅教員として必要とされる資質の向上を図ります。
- 校外研修8日、校内研修20日の研修内容を、原則として1年間で修了します。
- 研修の詳細については、「研修の手引」を参照してください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。(トップページ>研修>指定研修>キャリアアップ研修II)

1 研修講座の日程等

研修(講座)名		実施日	日数	場所	欠席の対応
教職研修Ⅰ	A	5月15日(木)	1日	総合教育センター	p.82を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。(代替講座受講)
	B	5月16日(金)			
生徒指導力充実研修 高校		6月24日(火)	1日	総合教育センター	
教職研修Ⅱ		8月25日(月)	1日	総合教育センター	
教職研修Ⅲ		令和8年 1月22日(木)	1日	総合教育センター	
選択必修研修		年間 (6月～2月)	2日	総合教育センター	主催機関等に連絡して指示を受けてください。
				県教育委員会が指定する公開授業等(手引参照)	

- 「教職研修Ⅰ～Ⅲ」「生徒指導力充実研修」は、期日が指定されるので、申込みは必要ありません。
- 「選択必修研修」は、2日のうち1日以上は原則として自己の教科に係る研修講座を選択し、申し込みます。総合教育センターのキャリアアップ研修II対象の研修講座(p.35～37)を受講する場合は、Plantを通じて総合教育センターへ申し込んでください(締切 4月18日(金))。
- ※1つの講座に申込みが集中した場合、受講について調整する場合があります。

2 猶予について

対象者が健康上のやむを得ない事由等で研修講座の全てに出席することができない場合、校長は、教職教育部長(0263-53-8804)に電話連絡をした上で、指定研修の猶予に係る電子申請を行ってください。また、電子申請送信直後の画面から出力可能なPDFファイル(様式第40号)を出力し、所属校で保管してください。但し、前年度の対象予定者調査票に「R7 猶予予定」「R8 実施予定」と回答した場合は、申請の必要はありません。新年度、調査時と変更になった場合のみ申請してください。

(調査時と変更になった場合) 猶予願の申請期限：4月16日(水)

キャリアアップ研修Ⅱ 高等学校 共通必修研修												
キャリアステージ		基礎形成期				伸長期			充実期			深化・貢献期／管理職期
講座番号・講座名						実施日			内容、連絡等			
1-3-02-01 教職研修ⅠA						5月15日(木)			講義、グループ討議を通してキャリアアップ研修Ⅱの意義と内容や本県の教育課題を理解し、自己の研修課題を考えます。 講義・演習「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 京都教育大学 教授 榎原 禎宏 協議「各教科における探究的な学びについて」 教職教育部 協議「総合的な探究の時間について」 教科教育部 演習「これまでの10年間、これからの10年間」 教職教育部 ■「手引」及び「『教職研修Ⅰ』事前課題」をセンターHPからダウンロードし、必要事項を記入して持参してください。			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
	③ ④ ⑤					⑩ ⑪				⑭		
1-3-02-02 教職研修ⅠB						5月16日(金)			講義、グループ討議を通してキャリアアップ研修Ⅱの意義と内容や本県の教育課題を理解し、自己の研修課題を考えます。 講義・演習「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 京都教育大学 教授 榎原 禎宏 協議「各教科における探究的な学びについて」 教職教育部 協議「総合的な探究の時間について」 教科教育部 演習「これまでの10年間、これからの10年間」 教職教育部 ■「手引」及び「『教職研修Ⅰ』事前課題」をセンターHPからダウンロードし、必要事項を記入して持参してください。			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
	③ ④ ⑤					⑩ ⑪				⑭		
1-3-02-03 生徒指導力充実研修 高校						6月24日(火)			発達障がいを抱える生徒や不登校の生徒への理解を深め、具体的な支援や対応、校内外の連携のあり方について学び、生徒指導力のさらなる充実を図ります。 講義・演習「高等学校における特別支援教育と不登校への支援」 講師 FR教育臨床研究所 所長 花輪 敏男			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
	④					⑩ ⑪				⑬		
1-3-02-04 教職研修Ⅱ						8月25日(月)			現代的教育課題について理解を深めるとともに、コーチングの考え方を理解して、今後の教育活動に生かします。 実践発表・演習「探究型学習の実践について」 各高校担当教諭 講義・演習「学校教育に活かすコーチング」 講師 常葉大学大学院 教授 久米 昭洋			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
	③ ④				⑧	⑩ ⑪				⑭		
1-3-02-05 教職研修Ⅲ						令和8年 1月22日(木)			教育法規について学ぶとともに、レポートの発表と協議を通し、今後の課題や方向性を明らかにします。 講義・演習「教育法規と学校組織マネジメント」 講師 立正大学 准教授 山田 知代 グループ協議「キャリアアップ研修Ⅱのまとめ」			
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能				学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応				
	③ ④ ⑤ ⑥	⑦ ⑧ ⑨								■レポート「校内研修報告書（原案）」の様式を送付します。指定された日までに記入して送付してください。		

キャリアアップ研修Ⅱ 高等学校 選択必修研修				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
国語	3-1-01-21	資質・能力を育成する高校国語科の授業 ～生徒と考える、生徒が考える授業を基に～	6月12日(木)	43
	3-1-01-23	塩尻短歌館探訪 ～短歌に親しむ芸術の秋～	10月 2日(木)	43
	3-1-01-24	書写・書道 基本 ～子どもが喜びを感じる書写・書道へ～	12月 5日(金)	43
地歴・公民	3-1-02-23	高校地理歴史科の授業づくり ～「問い」を追究する授業づくり～	6月23日(月)	43
	3-1-02-24	地域素材の教材化Ⅰ ～埋蔵文化財センターを活用した教材研究～	7月 3日(木)	44
	3-1-02-25	地域素材の教材化Ⅱ ～県立歴史館を活用した教材研究～	7月 8日(火)	44
	3-1-02-26	中学校・高校公民の授業づくり ～主権者教育を意識した授業～	9月16日(火)	44
数学	3-1-03-25	高校数学 魅力ある授業づくり ～初めてのICT活用～	6月12日(木)	44
	3-1-03-27	中学校・高校数学 数学力アップ ～中高大の連携を意識した授業づくり～	8月29日(金)	45
	3-1-03-28	中学校・高校数学 統計分野の授業づくり ～統計で考える力の育成を目指して～	10月17日(金)	45
	3-1-03-29	視学官と学ぶ中高数学の授業づくり ～全国学力・学習状況調査から中高連携を考える～	11月18日(火)	45
理科	3-1-04-22	高校理科生物実験 ～生物の基礎実験と指導を学ぶ～	6月19日(木)	45
	3-1-04-25	高校理科物理・地学実験 ～物理・地学の基礎実験を学ぶ～	7月14日(月)	46
	3-1-04-26	高校理科化学実験 ～化学の基礎実験と指導を学ぶ～	7月18日(金)	46
	3-1-04-29	高校理科課題研究 ～課題研究の指導を学ぶ～	11月11日(火)	46

キャリアアップ研修Ⅱ 高等学校 選択必修研修				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
英語	3-1-05-22	中高接続から考える英語教育 ～学習経験を踏まえた授業づくり～	9月30日(火)	47
	3-1-05-23	中高英語の自己表現力を高める指導 ～領域を統合した言語活動を効果的に取り入れる～	11月13日(木)	47
	3-1-05-24	主体的・対話的な学びを深める英語の授業 ～英語の見方・考え方を働かせる授業づくり～	11月18日(火)	47
音楽	3-1-07-21	調査官と学ぶ音楽科の授業づくり ～学習指導要領の趣旨と指導と評価～	6月26日(木)	48
	3-1-07-22	子どもから音楽を引き出す授業づくり ～鑑賞や音楽づくりの授業を中心に～	8月 7日(木)	48
	3-1-07-23	〔共通事項〕を要とした授業づくり ～要素の知覚から感受へ、鑑賞を中心に～	10月28日(火)	48
	3-1-07-24	音楽教育の現在から未来へ ～郷土の音楽やAIの授業への活用～	11月13日(木)	48
	3-1-07-25	音楽科における個別最適な学びと協働的な学び ～ICTを活用した一体的な充実を目指して～	12月 2日(火)	48
美術	3-1-08-02	中学校・高校美術 授業の基礎 ～生徒が主体的に取り組む授業のポイント～	9月 5日(金)	48
	3-1-08-22	自由な発想や観る力を育む鑑賞学習 ～In 軽井沢ニューアートミュージアム～	11月 6日(木)	48
	3-1-08-23	図工・美術におけるICT有効活用 ～体験的に学ぶICTの有効性～	11月27日(木)	49
家庭	3-1-09-22	中学校・高校家庭科 基礎 ～楽しい家庭科の授業づくり～	6月17日(火)	49
	3-1-09-23	調査官と考える家庭科の授業づくり ～評価規準の作成と評価の方法の検討～	7月11日(金)	49
	3-1-09-24	消費生活・環境の授業づくり ～最新の情報を取り入れた授業づくり～	9月25日(木)	49
図書館教育	3-1-14-22	図書館教育 ～学校図書館を利活用した探究的な学びの創造～	11月14日(金)	51
総合的な探究の時間	3-1-15-22	総合的な探究の時間の授業づくり ～生徒の「好き」からの「問い」づくり～	8月 5日(火)	51
	3-1-15-23	総合的な学習・探究の時間(オンライン) ～地元をフィールドにした地域の学び～	9月26日(金)	51,76
学校体育	3-1-16-01	登山の引率 はじめの一步 ～学校登山引率者向け～	5月23日(金)	53
	3-1-16-04	みんなではじめる パラリンピック教育 ～共生社会の実現に向けて～	6月13日(金)	53
	3-1-16-05	プロセスから学ぶコミュニケーション・ワーク ～より良い人間関係の構築に向けて～	6月24日(火)	53
	3-1-16-07	幼少期の運動能力を伸ばすバルシューレ ～ドイツで生まれた子どものためのボール遊び～	7月 1日(火)	53
	3-1-16-11	体験しよう！多様な武道 ～空手道・少林寺拳法～	7月17日(木)	54
	3-1-16-12	インクルーシブ体育 ～アダプテッド・スポーツから広がる体育授業～	8月 6日(水)	54
	3-1-16-15	子どもの からだづくり 心づくり ～現代の子どもの育ちについて～	9月 1日(月)	54
	3-1-16-16	剣道の魅力を味わう授業づくり① ～剣道技能・指導法講習会(基礎)(1日)～	9月 4日(木)	54
	3-1-16-17	剣道の魅力を味わう授業づくり② ～剣道技能・指導法講習会(基礎・応用)(2日間)～	9月4日(木)～9月5日(金)	54
	3-1-16-19	実践！障がいのある子どもの発達を育む運動遊び ～自立活動に活かすムーブメント教育・療法～	9月11日(木)	55
	3-1-16-24	柔道の魅力を味わう授業づくり① ～柔道技能・指導法講習会(基礎)(1日)～	10月15日(水)	55
	3-1-16-25	柔道の魅力を味わう授業づくり② ～柔道技能・指導法講習会(基礎・応用)(2日間)～	10月15日(水)～10月16日(木)	55
	3-1-16-28	振付に頼らなくても大丈夫！リズム系ダンス指導法 ～リズムダンス・現代的なリズムのダンス～	10月27日(月)	56
	3-1-16-29	中学生期の地域スポーツ活動指導 ～「人間的成長」と「競技力の向上」のダブルゴールを目指して～	11月 6日(木)	56
	3-1-16-31	中学・高校生期のスポーツ活動を充実させる体幹トレーニング 〈長野県版運動プログラム普及講座C〉	11月11日(火)	56
	3-1-16-32	ICTを活用した創造的な学び ～興味を引き出す保健体育の授業～	11月27日(木)	56
学校力の向上	3-2-01-21	人権教育Ⅰ ～人権教育の視点を生かした授業づくり・学級づくり～	10月 2日(木)	40
	3-2-01-22	人権教育Ⅱ ～地域の素材を生かした学びを考える～	10月17日(金)	40
	3-2-02-21	性に関する指導研修会	8月 4日(月)	40
	3-2-03-21	学校と社会がつながるキャリア教育 ～学習意欲の向上を目指す地域とのつながりの構築～	8月 7日(木)	40
	3-2-04-21	学校組織マネジメント応用Ⅰ ～ミドルリーダーのための学校組織マネジメント～	7月 7日(月)	40
	3-2-04-22	学校組織マネジメント応用Ⅱ ～教育法規と学校運営～	12月 5日(金)	40
	3-2-04-23	学校組織が駆動するICT活用の可能性 ～チーム学校につなげる実践のアイデア～	7月 4日(金)	40
	3-2-05-21	学校ぐるみで取り組むカリキュラム・マネジメント	6月27日(金)	40
情報教育	3-3-01-21	先生のための知的財産入門 ～自信をもって授業を進める知識の習得～	6月20日(金)	64
	3-3-01-22	安全なICT活用のための第一歩 ～学校全体で取り組む情報セキュリティ～	10月 7日(火)	64
	3-3-02-21	高校教科「情報」プログラミング編 ～大学入学共通テストに向けた取組について考える～	7月 1日(火)	64
	3-3-02-24	ロイノートで広がる授業の可能性 ～アイデアをカタチにする実践講座～	8月 8日(金)	64
	3-3-02-26	高校教科「情報」データ活用編 ～大学入試共通テストに向けた取組について考える～	9月30日(火)	64
産業教育	3-4-10-21	学校で育む、未来の創造者たち ～先生向けのアントレプレナーシップ入門～	7月11日(金)	67
	3-4-10-22	学びをつなぐ課題研究 ～産業教育の挑戦～	12月 4日(木)	67
	3-4-10-23	産業教育研修発表会 ～研究成果を生かした授業改善を考える～	1月16日(金)	67

キャリアアップ研修Ⅱ 高等学校 選択必修研修				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
産業教育	3-4-11-21	やさしい食品分析と探究のアプローチ ～基本的な実験を通して探究的な学習を考える～	7月10日(木)	67
	3-4-11-22	地域資源を知る・生かす授業づくり ～科目「地域資源活用」の指導の充実に向けて～	9月 2日(火)	67
	3-4-11-23	スマート農業で変わる日本の農業 ～スマート農業を取り入れた農業教育を考える～	10月28日(火)	67
	3-4-12-21	ロボット製作を通じたものづくり教育 ～ロボット技術について考える～	7月29日(火)	67
	3-4-12-22	工業教育における地域連携 ～地域づくりの推進について考える～	9月18日(木)	67
	3-4-12-23	CADで広がる製図の世界 ～これからの製図教育を考える～	11月 6日(木)	67
	3-4-13-21	ケースメソッドで変わる授業づくり ～未来のビジネスリーダーを育てる授業を目指して～	6月19日(木)	68
	3-4-13-22	統計の基礎とデータ活用法 ～オープンデータを活用したデータ分析～	9月 2日(火)	68
	3-4-13-23	会計士の視点で学ぶ実践会計 ～会計士と探る会計教育の未来～	11月 7日(金)	68
	3-4-15-21	介護技術の実践と指導法 ～介護に生かすICFの基礎を学ぶ～	8月20日(水)	68
	3-4-15-22	福祉分野の授業づくり ～教科福祉の教材研究と指導法～	11月18日(火)	68
生徒指導	3-5-01-21	教育相談Ⅰ ～サインを見逃さない教育相談～	7月10日(木)	58
	3-5-01-22	教育相談Ⅱ ～学校で生かせる解決志向のアプローチ～	8月29日(金)	58
	3-5-01-23	関係づくり ～カウンセリングを学んで教師力アップ！～	10月 7日(火)	58
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応Ⅰ ～情報活用能力としての情報モラル教育～	7月 3日(木)	58
	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応Ⅱ ～不登校の児童生徒への理解と支援～	10月 2日(木)	58
	3-5-02-24	児童生徒理解と課題への対応Ⅳ ～福祉・医療の立場から考える連携・支援～	11月14日(金)	58
特別支援教育	3-6-02-23	読み書きのプロセスの理解と支援(オンライン) ～苦手さの要因から支援を考える～	7月11日(金)	60
	3-6-03-21	特別支援教育の授業づくりⅠ(オンライン) ～授業のUD化で わかった！できた！～	8月 5日(火)	60
	3-6-04-24	「自立」を育む特性に応じた支援 ～子ども・保護者の困りを捉え 支援を考える～	11月11日(火)	61
信州大連携	3-7-01-21	授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントA (中南信会場)	10月 6日(月)	41,72
	3-7-01-22	授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントB (東北信会場)	10月 9日(木)	41,72
	3-7-03-22	学級づくり・学校づくり ～近未来の学校と期待される教師像～	8月 4日(月)	50,74
上越教育大連携	3-8-01-22	ICTを活用した授業づくり ～協働的な授業デザインによる学びの転換～	7月 1日(火)	65,75
	3-8-01-23	新しい学習観・研修観への組織的転換	8月 5日(火)	41,75
	3-8-01-24	学級経営と生徒指導の一体的な充実 ～学級経営・生徒指導 両面からのマイアクション～	9月 2日(火)	50,75
	3-8-01-25	多様な学びをつなぎ、主体性を育む授業作り ～教科指導・特別支援教育の両面から取り組むインクルーシブ教育～	10月 7日(火)	62,75
生涯学習	3-9-01-21	サステナブルな社会への移行は地域での実践から ～学校授業や公民館講座などにおけるポイントとヒント～	6月 5日(木)	77
	3-9-01-22	地域学校協働活動を核とした地域づくり ～本を通して地域をつくり、未来を担う子どもを育む！～	7月24日(木)	77
	3-9-01-24	公民館と学校の連携による人材の育成と期待される役割 ～地域でつながりあい、自治の土壌を耕すために～	6月24日(火)	78
生涯スポーツ	3-9-02-01	指導者が身につけておきたい応急手当と心肺蘇生法 ～スポーツ活動における危機対応～	6月10日(火)	78
	3-9-02-02	スポーツを楽しむためのコミュニケーションスキル ～地域スポーツ活動指導に活かせるベップトーク～	7月26日(土)	78
	3-9-02-03	スポーツ活動時のケガや故障の予防に向けて ～エクササイズとテーピングの活用～	8月29日(金)	78
	3-9-02-04	メンタルトレーニングの理論と実践 ～選手の力を引き出そう～	11月14日(金)	78
	3-9-02-05	スポーツへ応用できる古武術的身体操法 ～様々なスポーツへつながる指導法～	11月17日(月)	78
	3-9-02-06	学生アスリートのスポーツ栄養の基礎と現場への適応 ～ベストコンディションの実現に向けて～	12月 1日(月)	78

8 キャリアアップ研修Ⅲ

- 公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校において、採用から20年目の教員を対象とした、悉皆の研修です。これまでの自己実践を振り返り、今後の教員人生を展望することを通して、キャリアステージに応じた計画的なキャリアアップを考えるとともに、専門性や人間性を高め、ミドルリーダーに求められる実践力を向上させることを目的としています。
- キャリアアップ研修Ⅲは、キャリアアップ講座、校外研修及び校内研修をそれぞれ1日ずつ、合計3日間の研修を1年で修了します。
- 研修の詳細については、「研修の手引」を参照してください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。(トップページ>研修>指定研修>キャリアアップ研修Ⅲ)

1 研修講座の日程等

研修(講座)名		実施日	日数	場所	欠席の対応
キャリアアップ講座	A (東信・中信) (養護教諭)	10月20日(月)	1日	総合教育センター	p.82を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 (代替講座受講)
	B (南信・北信)	10月21日(火)			

□「キャリアアップ講座A・B」は、期日が指定されるので、申込みは必要ありません。

2 猶予について

対象者が健康上のやむを得ない事由等で研修講座の全てに出席することができない場合、校長は、教職教育部長(0263-53-8804)に電話連絡をした上で、指定研修の猶予に係る電子申請を行ってください。また、電子申請送信直後の画面から出力可能なPDFファイル(様式第40号)を出力し、所属校で保管してください。但し、前年度の対象予定者調査票に「猶予予定」と回答した場合は、申請の必要はありません。新年度、調査時と変更になった場合のみ申請してください。

(調査時と変更になった場合) 猶予願の申請期限：4月16日(水)

キャリアアップ研修Ⅲ																	
キャリアステージ		基礎形成期				伸長期				充実期				深化・貢献期／管理職期			
講座番号・講座名						実施日				内容、連絡等							
1-4-01-01 キャリアアップ講座A						10月20日(月)				セルフマネジメントの意義を理解し、これまでの自己実践を振り返り、ライフステージにあったキャリアアップを考えます。 講義「長野県教育の課題とミドルリーダーの役割」 講義・演習「メディアリテラシーの本質とは何か」 講師 スマートニュースメディア研究所 所長 山脇 岳志 講義・演習「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 静岡大学 名誉教授 山崎 保寿 演習・グループ協議「これまでの自己実践から未来の目標へ」							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								■持ち物 思いを込めた資料(教材・文集等)1部、端末(p.6参照)							
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応													
	③④⑤⑥					⑩⑪⑫		⑭									
1-4-01-02 キャリアアップ講座B						10月21日(火)				セルフマネジメントの意義を理解し、これまでの自己実践を振り返り、ライフステージにあったキャリアアップを考えます。 講義「長野県教育の課題とミドルリーダーの役割」 講義・演習「メディアリテラシーの本質とは何か」 講師 スマートニュースメディア研究所 所長 山脇 岳志 講義・演習「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 静岡大学 名誉教授 山崎 保寿 演習・グループ協議「これまでの自己実践から未来の目標へ」							
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								■持ち物 思いを込めた資料(教材・文集等)1部、端末(p.6参照)							
		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応													
	③④⑤⑥					⑩⑪⑫		⑭									